

espar form

PHPLesでセキュアなフォーム実装ツール

rev.202507

株式会社フィードテイラーのご紹介



設立日	2006年7月7日
所在地	大阪市北区東天満1-12-11
代表者	大石 裕一
資本金	1000万円
従業員数	6人 (アルバイト、外部パートナー含む)
免許/資格	ACN  Consultants Network AWS Technology Partner 情報処理安全確保支援士 
Web	https://www.feedtailor.jp/

Webサイト高速化・セキュリティ強化事業

espar vault

WordPressサイトの静的化技術を提供し、サイトの高速性と安全性を高めるサービス

espar form

静的ページ上で動作する、PHPが不要なJavaScriptベースのメールフォームツール

エンタープライズ iOSアプリ 事業



自社・受託をあわせて実績120個以上。2008年より事業化。B2Bアプリが得意



エンタープライズiOS研究所

エンタープライズiOSを専門とする国内唯一の特化型メディア

レガシーなフォームと espar form の違い

legacy form

月に1回動く程度の仕組みに時間をかけて、さらにセキュリティリスクを背負う

デザイン



デザイナー



HTML化



コーダー



PHP化・設定



エンジニア

espar FORM

html/css/javascriptのみで短期間に実装しセキュリティリスクも軽減

デザイン



デザイナー



HTML化

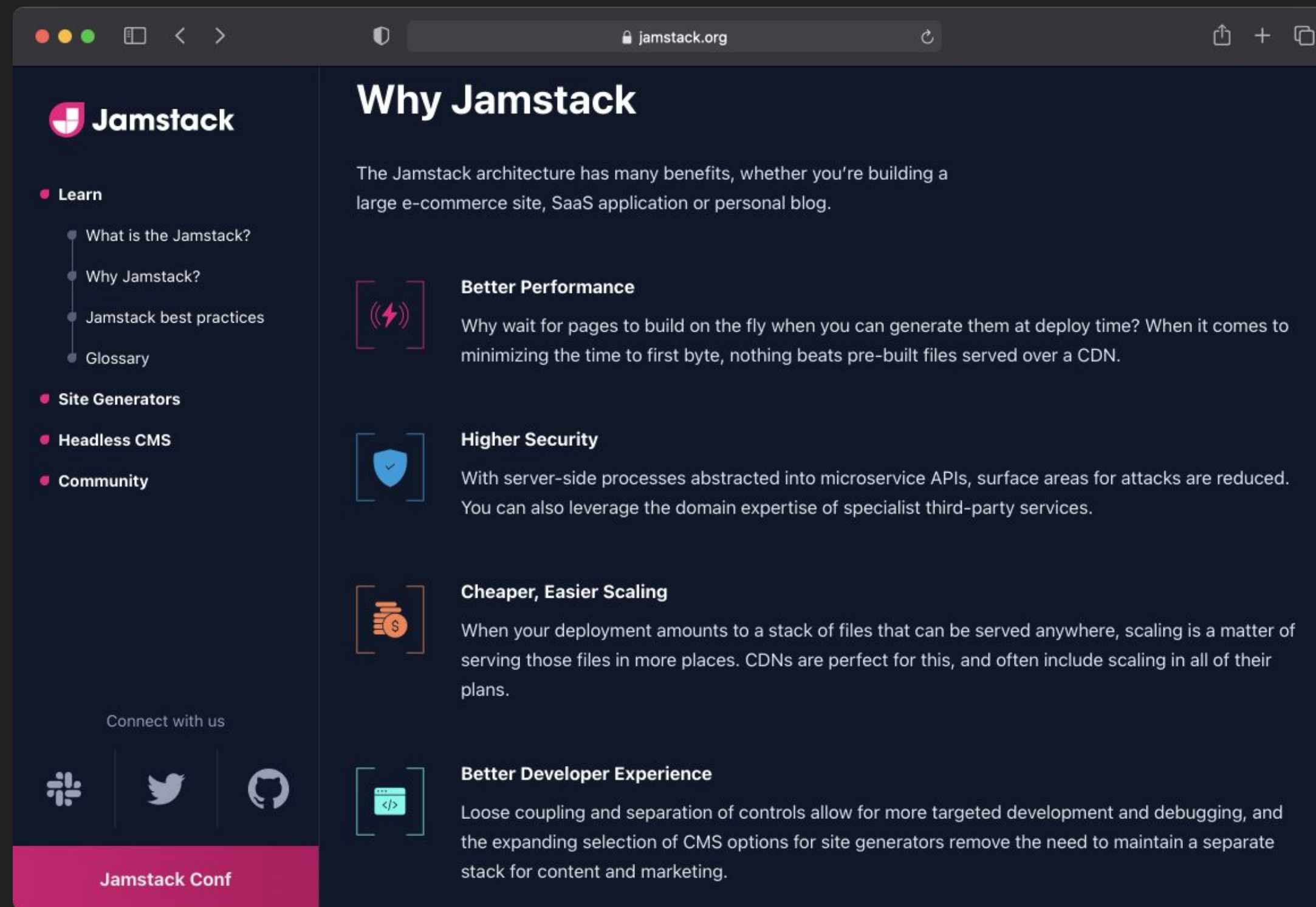


JS 貼り付け
html css 調整



コーダー

静的化してスピードとセキュリティを担保するのが2020年以降のトレンド



静的化ページ上でjsを使って動的要素を実装する『Jamstack』のコンセプトが広がりつつある

レガシーなフォームと espar form の違い

	実装方法	サイト運営視点での特徴
レガシー フォーム	● PHP, Perl, Ruby... ● WordPress等 + プラグイン ● Google Form	🤔 スпам投稿されやすい 🤔 返信メールがスパムとして扱われやすい 🤔 送信元認証技術(DKIM/DMARC等)の対応困難 🤔 デザイン、UX/UIの不整合 🤔 メールトラブル時の調査が困難
espar form	● JavaScript	😊 強固な多重スパム対策 😊 SPF/DKIM/DMARCの対応・設定ご支援 😊 デザイン、UX/UIの完全な一致 😊 メールトラブル時の調査は容易 😊 多種多様な既存システム・外部サービス連携

従来の実装方法は「メールを送る」ためだけに背負うリスクと不利益が多過ぎる
メールに絡む「有事対応」や「最新技術対応」は制作事業者様的に手に負えなくなる可能性が高い...

仕組み

<script src="https://bridge.espar.biz/v1.11.0/form.js">

The screenshot shows the feedtailor website with a contact form titled 'お問い合わせ'. The form includes fields for '会社名' (Company Name), 'お名前' (Name), 'メール' (Email), 'ウェブサイト' (Website), '種類' (Type) with a dropdown menu, and a large '内容' (Content) text area. A red dot on the form is connected by a red line to the script code above. The footer contains navigation links and copyright information: 'Copyright © 2006-2017, feedtailor Inc. All Rights Reserved.'



通知



返信



The screenshot shows an email notification titled 'お問い合わせメール'. It includes the sender '株式会社フィードテ일러' and a list of input information: '会社名: 株式会社テスト', 'お名前: テスト太郎', 'メールアドレス: oishi@feedtailor.jp', 'ウェブサイト: https://www.example.com/', '種別: その他のお問い合わせ', and '内容: テストの問い合わせ内容'. It also shows input details like '入力日時: 2018/09/26 08:50:44' and 'リファラ: https://www.feedtailor.jp/form/'.

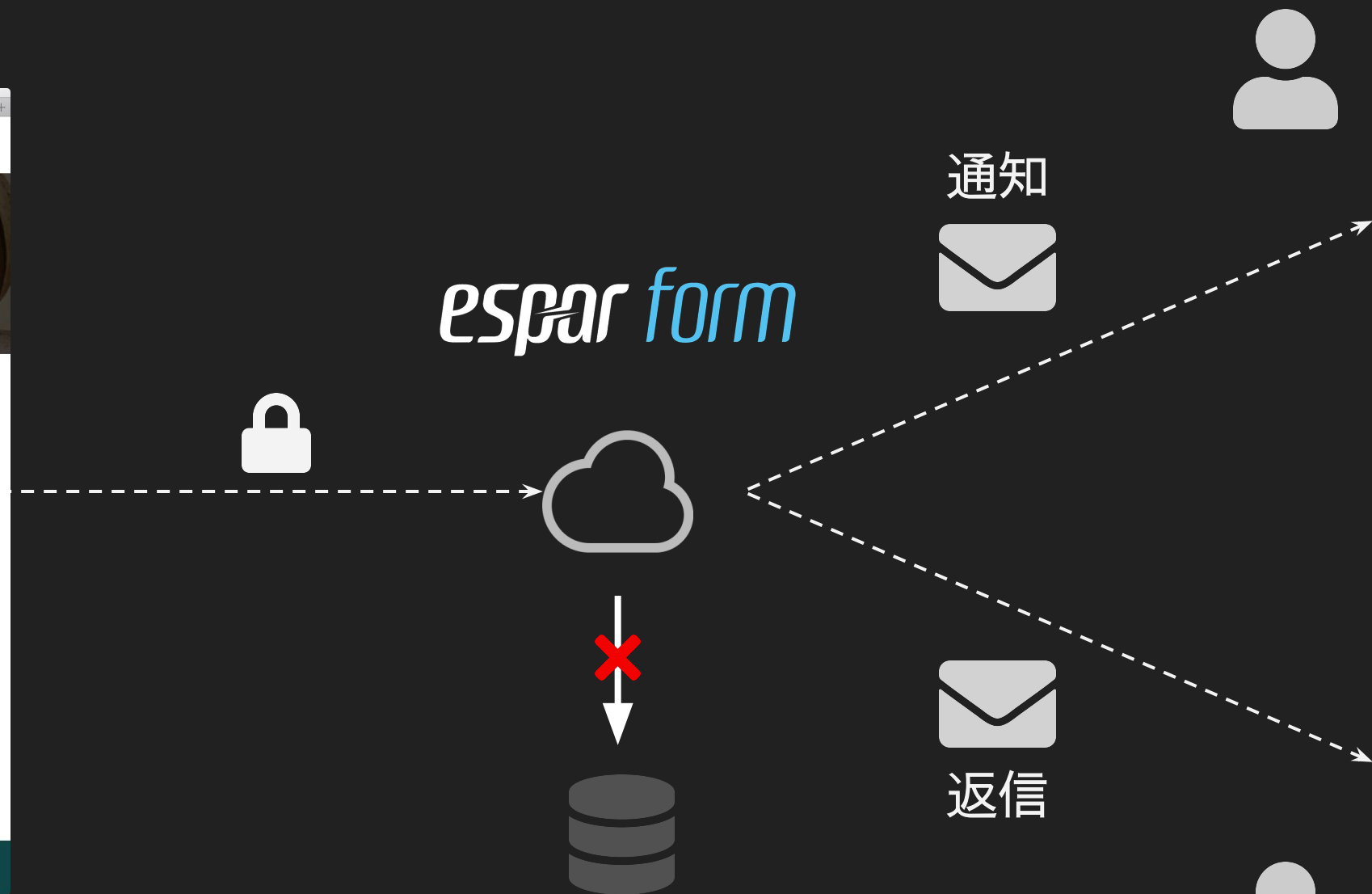
The screenshot shows an email confirmation titled 'お問い合わせ受付のご案内'. It includes the sender '株式会社フィードテ일러' and a message: 'こちらは株式会社フィードテ일러のお問い合わせ窓口です。この度は、御連絡を頂き誠にありがとうございます。以下の内容でお問い合わせを受付させて頂きました。弊社担当者から追って御連絡致しますので今暫くお待ち下さい。'. It also lists the input information: '会社名: 株式会社テスト', 'お名前: テスト太郎', 'メールアドレス: oishi@feedtailor.jp', 'ウェブサイト: https://www.example.com/', '種別: その他のお問い合わせ', and '内容: テストの問い合わせ内容'.

貼り付けた埋め込みコードが入力内容を暗号化して専用サーバに送信。設定に応じてメール送信や外部システム連携する (Google Analytics や Google Map が埋め込みコードだけで「機能アドオン」されるのと一緒)

仕組み

The screenshot shows the Feedtailor website with a navigation bar containing links for 会社概要, サービス, 実績, お問い合わせ (highlighted), 社長ブログ, and スタッフブログ. The main content area features a large '@' symbol and the text 'Invent a better future with innovative ideas'. Below this is a contact form titled 'お問い合わせ' with a 'FAQ' link. The form includes fields for 会社名, お名前 (with a red '必須' label), メール (with a red '必須' label), ウェブサイト, 種類 (with a red '必須' label and a dropdown menu set to '取材/掲載依頼'), and 内容 (with a red '必須' label). A '確認' button is at the bottom of the form. The footer contains links for トップページ, 会社概要, 製品サービス, 実績, パートナー, 個人情報保護方針, and お問い合わせ, along with a copyright notice: 'Copyright © 2006-2017, feedtailor Inc. All Rights Reserved.'

espar form



The screenshot shows an email notification from '株式会社フィードテ일러' (Feedtailor Co., Ltd.) to '自分' (Self). The subject is 'お問い合わせメール' (Inquiry Email). The body text states: '問い合わせページから、以下のお問い合わせを頂きました。' (We received the following inquiry from the inquiry page). The email contains the following information:
■ 入力情報

会社名: 株式会社テスト
お名前: テスト太郎
メールアドレス: oishi@feedtailor.jp
ウェブサイト: <https://www.example.com/>
種別: その他のお問い合わせ
内容: テストの問い合わせ内容

■ 入力元情報

入力日時: 2018/09/26 08:50:44
リクエストIP: 122.221.182.90
ユーザエージェント: Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10_13_6; rv:60.0) Gecko/20100101 Firefox/60.0
リファラ: <https://www.feedtailor.jp/form/>

The screenshot shows an email reply from '株式会社フィードテ일러' (Feedtailor Co., Ltd.) to '自分' (Self). The subject is 'お問い合わせ受付のご案内' (Inquiry Reception Notice). The body text states: 'こちらは株式会社フィードテ일러のお問い合わせ窓口です。' (This is the inquiry window of Feedtailor Co., Ltd.). It continues: 'この度は、御連絡を頂き誠にありがとうございます。以下の内容でお問い合わせを受付させて頂きました。' (Thank you for your contact. We have received your inquiry with the following content). It then states: '弊社担当者から追って御連絡致しますので今暫くお待ち下さい。' (Our staff member will contact you again, so please wait a moment). The email contains the following information:

会社名: 株式会社テスト
お名前: テスト太郎
メールアドレス: oishi@feedtailor.jp
ウェブサイト: <https://www.example.com/>
種別: その他のお問い合わせ
内容: テストの問い合わせ内容

株式会社フィードテ일러
<https://www.feedtailor.jp/>
oishi@feedtailor.jp

espar form へのサーバには暗号化して送信し、サーバ側で個人情報情報は保存されない
(保存・管理したい場合は、外部連携で別システムに暗号化送信する仕組みで対応が可能。要追加実装)

espar form の導入手順

① フォームを置くページのhtml内に埋込コードを貼り付ける

```
<script src="https://cdnjs.cloudflare.com/ajax/libs/jquery-validate/1.17.0/jquery.validate.min.js"></script>  
<script src="https://bridge.espar.biz/v1/form.js"></script>  
<script>  
  var espar_form = { espf: { api_key: "ZdLwU7s5SIfAPK4x7XteFScaFxm1Sd7nL6N3REP" } };  
</script>
```


espar form の導入手順

① フォームを置くページのhtml内に埋込コードを貼り付ける

```
<script src="https://cdnjs.cloudflare.com/ajax/libs/jquery-validate/1.17.0/jquery.validate.min.js"></script>
<script src="https://bridge.espar.biz/v1/form.js"></script>
<script>
  var espar_form = { espf: { api_key: "ZdLwU7s5SIAPK4x7XteFScaFxm1Sd7nL6N3REP" } };
</script>
```

② 専用クラス等をhtmlに追記してフォームの振る舞いを定義する

```
<form method="POST" class="espf">
  <table id="inquiry">
    <tbody>
      <tr>
        <th class="thw1 60 textalign-left">
          <label for="company">会社名</label>
        </th>
        <td>
          <input type="text" name="company" class="form-control" value="" id="company" size="50">
        </td>
      </tr>
      <tr>
        <th class="thw1 60 textalign-left">
          <label for="name">お名前</label> <span class="required">必須</span>
        </th>
        <td>
          <div><input type="text" name="name" class="form-control espf-required" value="" id="name" size="50"></div>
          <div class="form-input-error espf-e-name-required">名前は必須項目です</div>
        </td>
      </tr>
    </tbody>
  </table>
</form>
```

フォームを識別するID

必須チェック

必須チェックに失敗したら表示されるエラー文言用クラス

espar form の導入手順

③ 管理画面でメール内容や送信先の設定

The screenshot shows a web browser window with the address bar displaying 'admin.espar.biz'. The page title is 'メールテンプレート編集' (Edit Email Template). Below the title is a dropdown menu showing '共通お問い合わせフォーム (espf, /form)'. There are five tabs: '基本情報' (Basic Information), '通知メール' (Notification Email), '返信メール' (Reply Email), 'チャット連携' (Chat Integration), '外部 API 連携' (External API Integration), and '詳細設定' (Detailed Settings). The '返信メール' tab is selected.

Under the '返信メール' tab, there is a checkbox labeled '返信メールを送信する' (Send reply email), which is checked. Below this are several input fields:

- 差出人 (必須) (Sender (Required)): 株式会社フィードテ일러<info@feedtailor.jp>
- 返信先 (Reply To): (Empty field)
- 宛先 (必須) (Recipient (Required)): {{ .mail }}
- Cc: (Empty field)
- Bcc: (Empty field)
- 件名 (必須) (Subject (Required)): お問い合わせ受付のご案内

Below the input fields is a section for the email body, titled 'メール本文' (Email Body). It contains a text area with the following content:

こちらは株式会社フィードテ일러のお問い合わせ窓口です。

この度は、御連絡を頂き誠にありがとうございます。
以下の内容でお問い合わせを受付させて頂きました。

会社名: {{ .company }}
お名前: {{ .name }}
メールアドレス: {{ .mail }}
ウェブサイト: {{ .url }}
種別: {{ .inquiry_type }}
内容:
{{ .content }}

弊社担当者から追って御連絡致しますので今暫くお待ち下さい。

以上の3ステップでhtmlに書いたフォームが動き出す

お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
([espar](#)のトライアルについては[こちら](#)からお申込み下さい)

会社名	
お名前 必須	
メール 必須	
ウェブサイト	
種類 必須	取材/掲載御依頼
内容 必須	

確認



通知



返信

お問い合わせメール

株式会社フィードテ일러

To 自分

問い合わせページから、以下のお問い合わせを頂きました。

■ 入力情報

会社名：株式会社テスト
お名前：テスト太郎
メールアドレス：oishi@feedtailor.jp
ウェブサイト：<https://www.example.com/>
種別：その他のお問い合わせ
内容：
テストの問い合わせ内容

■ 入力元情報

入力日時：2018/09/26 08:50:44
リクエストIP：122.221.182.90
ユーザエージェント：Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10_13_1)
リファラ：<https://www.feedtailor.jp/form/>

お問い合わせ受付のご案内

株式会社フィードテ일러

To 自分

こちらは株式会社フィードテ일러のお問い合わせ窓口です。

この度は、御連絡を頂き誠にありがとうございます。
以下の内容でお問い合わせを受付させて頂きました。

弊社担当者から追って御連絡致しますので今暫くお待ち下さい。

会社名：株式会社テスト
お名前：テスト太郎
メールアドレス：oishi@feedtailor.jp
ウェブサイト：<https://www.example.com/>
種別：その他のお問い合わせ
内容：
テストの問い合わせ内容

株式会社フィードテ일러

<https://www.feedtailor.jp/>
info@feedtailor.jp

PHP・DB・CMS・メールサーバ不要

確認画面・完了画面は espar form が自動生成

入力画面

会社名	
お名前 必須	
メール 必須	
ウェブサイト	
種類 必須	取材/掲載御依頼
内容 必須	

確認

確認画面

会社名	株式会社テスト
お名前 必須	テスト太郎
メール 必須	oishi@feedtailor.jp
ウェブサイト	https://www.example.com/
種類 必須	その他のお問い合わせ
内容 必須	テストの問い合わせ内容

戻る この内容で問い合わせる

完了画面

お問い合わせありがとうございました

入力画面のhtmlだけ作る



コーダー

自動生成

espar form

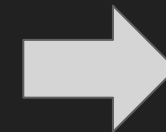
埋め込みコード「form.js」

入力条件(バリデータ)を多数用意。エラーは自動表示

入力画面

会社名	
お名前 必須	
メール 必須	
ウェブサイト	
種類 必須	取材/掲載御依頼
内容 必須	

確認



エラー画面

会社名	株式会社テスト
お名前 必須	名前は必須項目です
メール 必須	test 正しいメールアドレス表記にしてください
ウェブサイト	
種類 必須	取材/掲載御依頼
内容 必須	内容は必須項目です

確認

入力画面の
htmlだけ作る



コーダー

指定した入力条件に合わせて、
あらかじめHTML上に記載するエラーを自動的に表示制御

豊富な入力条件（バリデータ）

条件識別子	入力値チェック内容
required	必須チェック
email	メールアドレス形式チェック
emailDomain	メールアドレス形式で@の後のドメインが存在するかどうかのチェック
url	URL形式チェック
number	符号、小数点、3桁ごとのカンマ付き半角数字のチェック
digits	半角数字のみかどうかチェック
alpha	半角アルファベットのみかどうかチェック
alphanumeric	半角英数字とアンダースコアのみかどうかチェック
zip	郵便番号形式のチェック
tel	電話番号形式のチェック
minlength	最小文字数チェック
maxlength	最大文字数チェック
min	最小値チェック
max	最大値チェック
equalTo	別の入力項目と一致しているかチェック

CSSクラスとエラー文言を追加するだけで条件チェックが発動

この input 要素は必須です
という意味のクラスを追加する

```
<td>  
  <div><input type="text" name="name" class="form-control espf-required" value="" id="name" size="50"></div>  
  <div class="form-input-error espf-e-name-required">名前は必須項目です</div>  
</td>
```

エラー文言は最初から書いておく(CSSで display:none; を指定)
必須条件を満たさない場合のみ表示される

espar form を動作させるのに必要なのはCSSクラス名のみ
それ以外のhtmlは自由 → 他のフォームサービスに比べて自由度が高い

独自の入力条件(バリデーション)をjsで追加可能

バリデータテスト

送信

独自の入力条件をjsで容易に実装が可能

```
validators: {  
  "notUseA": function(value) {  
    return (value.indexOf('A') < 0);  
  }  
}
```

実装はjsで条件式を書くだけ

```
<div>バリデータテスト</div>  
<div><input type="text" name="test" class="espfdemo-notUseA" /></div>  
<div class="espfdemo-e-test-notUseA" style="color:red;">文字列にAを含めないで下さい</div>
```

inputやselect要素に独自条件をクラス指定し、対応するエラー要素を定義する

ファイル添付にも対応

```
<div>添付ファイル</div>
<input type="file" id="attachment" name="attachment" class="espfDemo-maxsize-1m espfDemo-maxfiles-2 espfDemo-filetype-image" multiple>
<div class="espfDemo-e-attachment" style="color:red">
  <span class="espfDemo-e-attachment-maxsize">ファイルのサイズが1メガバイトを超えています。</span>
  <span class="espfDemo-e-attachment-maxfiles">ファイルは3つ以上添付できません。</span>
  <span class="espfDemo-e-attachment-filetype">ファイルは画像形式のみです。</span>
</div>
```

添付ファイルの数・形式・サイズ等の自動チェックやエラー表示もhtml/cssだけで実現可

添付ファイル

ファイルの選択 20210329.docx

ファイルは画像形式のみです。

添付ファイル

ファイルの選択 4 ファイル

ファイルのサイズが1メガバイトを超えています。

添付ファイル

ファイルの選択 4 ファイル

ファイルは3つ以上添付できません。

柔軟な設定が可能

メール本文 (必須)

問い合わせページから、以下のお問い合わせを頂きました。

■ 入力情報

会社名：{{ .company }}

お名前：{{ .name }}

メールアドレス：{{ .mail }}

ウェブサイト：{{ .url }}

種別：{{ .inquiry_type }}

内容：

{{ .content }}

フォーム入力値に置き換わる変数

差出人 (必須)

株式会社フィードテイラー<info@feedtailor.jp>

返信先

宛先 (必須)

info+micss@feedtailor.jp

Cc

Bcc

To, Cc, Bcc, From, Reply-To を自由に設定

■ 入力元情報

入力日時：{{ .espf_date }} {{ .espf_time }}

リクエストIP：{{ .espf_remote_addr }}

ユーザエージェント：{{ .espf_user_agent }}

リファラ：{{ .espf_referer }}

日時やIP・ユーザエージェント等の標準変数

メール本文 (必須)

{{ if .meisho2 }}

会議の名称：{{ .meisho2 }}

会議の頻度：{{ .hindo2 }}

会議の参加人数：{{ .ninzu2 }}

会議資料の枚数：{{ .maisu2 }}

{{ end }}

{{ if .meisho3 }}

if 構文を使って条件分岐が可能

.espf_date	フォーム入力日付
.espf_time	フォーム入力時間
.espf_remote_addr	フォーム入力ユーザのIPアドレス
.espf_user_agent	フォーム入力ユーザのUserAgent
.espf_referer	フォームのURL

管理画面：基本情報

[illegible]

APIキーや埋め込みコードを取得するための画面
複数のフォームを作る時に識別しやすいように「フォーム名」を任意で指定可能

管理画面：通知メール

基本情報

通知メール

返信メール

外部連携

詳細設定

送信履歴

差出人 (必須)

"espar form お問い合わせ窓口"<info+esparform@feedtailor.jp>

返信先

宛先 (必須)

info+espar@feedtailor.jp

Cc

Bcc

件名 (必須)

お問い合わせ ({{ .company }} {{ .name }} 様から)

メール本文 (必須)

espar form サイトから、以下のお問い合わせがありました。

■ 入力情報

会社名：{{ .company }}

お名前：{{ .name }}

メールアドレス：{{ .mail }}

内容：{{ .content }}

■ 入力元情報

入力日時：{{ .espf_date }} {{ .espf_time }}

リクエストIP：{{ .espf_remote_addr }}

ユーザエージェント：{{ .espf_user_agent }}

リファラ：{{ .espf_referer }}

2営業日以内に返信をします。

Webサイトの運営側に問い合わせがあったことを知らせる「通知メール」のテンプレート

From/ReplyTo/To/Cc/Bcc、件名や本文など、メールに必要な情報を設定できる

☐ 添付ファイルを送信する

管理画面：返信メール

基本情報

通知メール

返信メール

外部連携

詳細設定

送信履歴

☒ 返信メールを送信する

差出人 (必須)

"espar form お問い合わせ窓口"<info+esparform@feedtailor.jp>

返信先

宛先 (必須)

{{ .mail }}

Cc

Bcc

件名 (必須)

お問い合わせ受付のご案内

メール本文

こちらは株式会社フィードテイラーの espar form お問い合わせ窓口です。

この度は、御連絡を頂き誠にありがとうございます。
以下の内容でお問い合わせを受付させて頂きました。

会社名：{{ .company }}
お名前：{{ .name }}
メールアドレス：{{ .mail }}
内容：{{ .content }}

弊社担当者から追ってご連絡致しますので今暫くお待ち下さい。

espar form では、オンラインマニュアルを公開しております。
<https://doc.feedtailor.jp/espar/form/>
実装手順やお問い合わせの受け付け方法など、詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

株式会社フィードテイラー

お客様に問い合わせの受付をお知らせするための「返信メール」のテンプレート
From/ReplyTo/To/Cc/Bcc、件名や本文など、メールに必要な情報を設定できる

管理画面：外部連携

[基本情報](#)[通知メール](#)[返信メール](#)[外部連携](#)[詳細設定](#)[送信履歴](#)[Slack](#)[Chatwork](#)[direct](#)[API](#)

外部 API 連携

☐ 外部 API 連携を使用する

API 形式 (必須)

☐ フォーム ☐ JSON ☐ その他

HTTP メソッド (必須)

☐ POST ☐ GET

API URL (必須)

HTTP ヘッダー

ボディテンプレート

☐ 外部 API のレスポンスボディを返す

各種外部サービス(Slack/Chatwork/direct)をはじめ、外部のシステムに連携できる汎用的なAPIへ送信する設定

変更を保存

汎用的なAPI連携で、kintone や Google SpreadSheet などのクラウド型データベースにも連携が可能

管理画面：詳細設定

基本情報

通知メール

返信メール

外部連携

詳細設定

送信履歴

許可する送信元ホスト

form.espar.biz

☐ localhost からの送信を許可する

☐ http のアクセスを許可する

フォームの有効期限

60m

連続送信禁止期間

30s

日付フォーマット

YYYY/MM/dd

時刻フォーマット

HH:mm:ss

複数選択項目の区切り文字

,

変更を保存

開発時にローカル環境で動作させるための設定
フォームのスパム対策機能や、テンプレートでの出力フォーマットの設定が可能

管理画面：送信履歴

基本情報 通知メール 返信メール 外部連携 詳細設定 送信履歴

メール送信失敗時の通知先

変更を保存

表示対象月

▼

ご利用件数: 3 件 (毎日9:00頃に前日分までを反映)

送信成否 ▲	送信日時 ▼	種別 ▲	To / Cc / Bcc ▲	キューID ▲	説明
成功	11/11 14:00	通知	To	C7B8C913FE365...	(250 2.0.0 OK 1754796226 d2e1a72fcca58-76bcd4a4499si2)
成功	11/11 13:00	返信	To	57188E0DD81E96...	(250 2.0.0 OK 1754796234 41be03b00d2f7-b429a757f3fsi5)
成功	11/11 12:00	通知	To	1CC12A62279D46...	(250 2.0.0 OK 1754795275 d2e1a72fcca58-76bccfd487dsi2)
成功	11/11 11:00	返信	To	95BE06B78162EB...	(250 2.0.0 OK 1754795283 d2e1a72fcca58-76bcd0b1148si2)
成功	11/11 10:00	通知	To	4114EBE1F56865...	(250 2.0.0 OK 1754794602 d2e1a72fcca58-76bccfd1b82si2)
成功	11/11 09:00	返信	To	1FBC676EC6157E...	(250 2.0.0 OK 1754794608 98e67ed59e1d1-31f63dba1bfsi2)

First Prev 1 Next Last

最終更新時刻: 11/11 14:00 (状態は10分ごとに更新されます)

メール送信の記録

espar form ではフォームで入力され内容を保持しないため、確認できるのは成否・日時・種類・ヘッダ情報に限定

メール連携

お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
([espar](#)のトライアルについては[こちら](#)からお申込み下さい)

会社名	
お名前 必須	
メール 必須	
ウェブサイト	
種類 必須	取材/掲載御依頼 ▼
内容 必須	

確認



MAIL



よりよく、寄り添う 販売管理クラウド

各種サービスの専用受付メールアドレスを宛先に設定してシステム連携が可能

チャット連携

お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
(esparのトライアルについては [こちら](#)からお申込み下さい)

会社名	
お名前 必須	
メール 必須	
ウェブサイト	
種類 必須	取材/掲載御依頼 ▾
内容 必須	

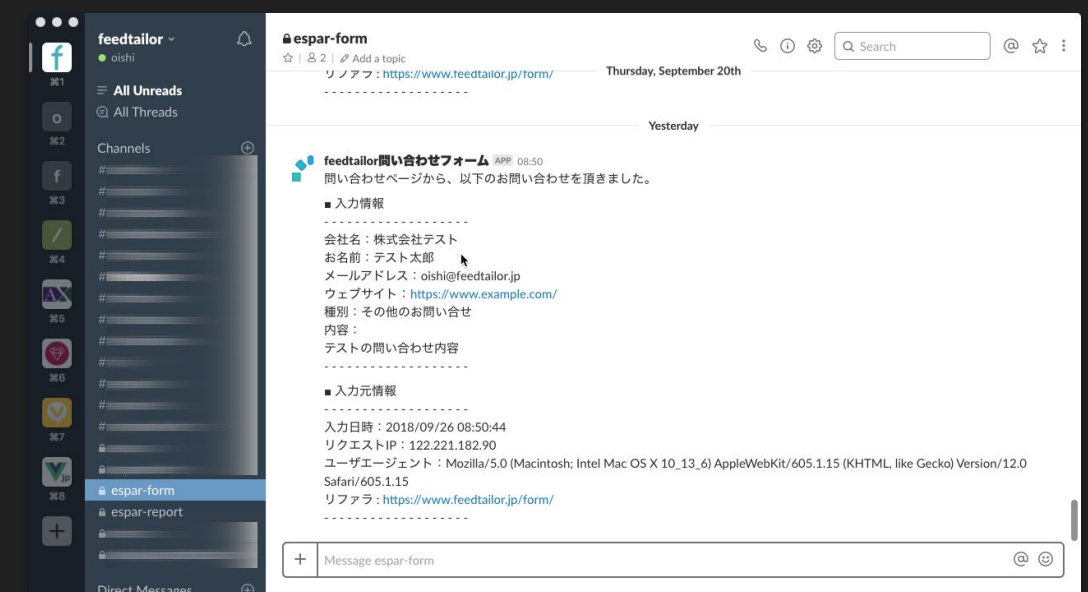
確認

espar form

MAIL



CHAT



slackの任意チャンネルにメールと同じ文面が飛ぶ

Google SpreadSheet 連携 / kintone 連携

お問い合わせ

お問い合わせや御相談が御座いましたら以下のフォームから御連絡下さい。
(esparのトライアルについては[こちら](#)からお申込み下さい)

会社名

お名前 必須

メール 必須

ウェブサイト

種類 必須

取材/掲載御依頼

内容 必須

確認

The diagram illustrates the integration of the **espar form** (represented by a cloud icon) with various communication and data storage systems. Dashed arrows point from the cloud icon to the following components:

- MAIL**: Represented by an envelope icon.
- CHAT**: Represented by the Slack and Lark logos.
- RestAPI**: Represented by the Google Sheets and Kintone logos, followed by five dots indicating further integration possibilities.

問い合わせ管理!								
問い合わせ日								
	G	H	I	J	K	L	M	N
1	お名前	フリガナ	メールアドレス	郵便番号	都道府県	市区部	町名番地	建物名
2	nameChara	nameKana		1100000	東京都	台東区	streetAf	building
3	nameChara	nameKana		1100000	東京都	台東区	streetAf	building
4	nameChara	nameKana		1100000	東京都	台東区	streetAf	building
5	nameChara	nameKana		1000000	北海道	local	street	building
6	nameChara	nameKana		1000000	北海道	local	street	building
7	テスト太郎	テストタロウ		5300011	大阪府	大阪市北区大深町	1-1-1	ビル
8	タッチ太郎	タッチタロウ		5400011	大阪府	大阪市中央区農人橋	1-2-3	ビルビル
9	テスト太郎	テストタロウ		5300011	大阪府	大阪市北区大深町	1-1-1	ビル6階
10	単価タロウ	タンカタロウ		5300011	大阪府	大阪市北区大深町	9-8-7	ビル1階
11	テスト潮平	テスト		5320011	大阪府	大阪市淀川区西中島	1-1-1	

Google SpreadSheet 連携。入力内容を自動保存。あとからCSVダウンロードも可能

高い開発自由度。カスタマイズ可能なコールバック

コールバック	コールバックが呼ばれるタイミング
input_ready_callback	入力画面が表示されきったあと
confirm_ready_callback	確認画面が表示されきったあと
validation_success_callback	入力画面で条件チェックエラーがなかったとき
validation_failure_callback	入力画面で条件チェックエラーがあったとき
submit_success_callback	送信が成功して完了したあと
submit_failure_callback	送信が失敗して終了したあと
back_clicked_callback	確認画面で戻るボタンがクリックされた直後
submit_clicked_callback	送信ボタンがクリックされた直後
confirm_clicked_callback	確認ボタンが押された直後

フォーム遷移中の状況に応じた様々なコールバックを用意。

コールバックを使ったカスタマイズ例

```
let backClicked = false;
var espar_form = {
  espfEsparReferral: {
    api_key: "xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx",
    input_ready_callback: function() {
      const btnConfirm = document.querySelector('#btnConfirm');
      if(btnConfirm) {
        btnConfirm.disabled = !backClicked;
        btnConfirm = false;
      }
      const urlParams = new URLSearchParams(window.location.search);
      const eaid = urlParams.get('eaid');
      if(eaid) {
        document.querySelector('#eaid').value = eaid;
      }
    },
    back_clicked_callback: function() {
      backClicked = true;
    },
    confirm_ready_callback: function() {
      document.querySelectorAll('div.description').forEach((el) => {
        el.style.display = 'none';
      });
    }
  },
};
```

入力画面の表示初期は確認画面を無効化、
かつ、
URLのGETパラメタから特定値を自動挿入

標準の振る舞いで不足する場合は、独自の振る舞いを JavaScript で自由に実装可能。

コールバックを使ったカスタマイズ例

```
let backClicked = false;
var espar_form = {
  espfEsparReferral: {
    api_key: "xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx",
    input_ready_callback: function() {
      const btnConfirm = document.querySelector('#btnConfirm');
      if(btnConfirm) {
        btnConfirm.disabled = !backClicked;
        btnConfirm = false;
      }
      const urlParams = new URLSearchParams(window.location.search);
      const eaid = urlParams.get('eaid');
      if(eaid) {
        document.querySelector('#eaid').value = eaid;
      }
    },
    back_clicked_callback: function() {
      backClicked = true;
    },
    confirm_ready_callback: function() {
      document.querySelectorAll('div.description').forEach((el) => {
        el.style.display = 'none';
      });
    }
  },
};
```

確認画面で「戻る」がクリックされた時にフラグ値を変更。戻った先の入力画面での表示に活用

標準の振る舞いで不足する場合は、独自の振る舞いを JavaScript で自由に実装可能。

コールバックを使ったカスタマイズ例

```
let backClicked = false;
var espar_form = {
  espfEsparReferral: {
    api_key: "xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx",
    input_ready_callback: function() {
      const btnConfirm = document.querySelector('#btnConfirm');
      if(btnConfirm) {
        btnConfirm.disabled = !backClicked;
        btnConfirm = false;
      }
      const urlParams = new URLSearchParams(window.location.search);
      const eaid = urlParams.get('eaid');
      if(eaid) {
        document.querySelector('#eaid').value = eaid;
      }
    },
    back_clicked_callback: function() {
      backClicked = true;
    },
    confirm_ready_callback: function() {
      document.querySelectorAll('div.description').forEach((el) => {
        el.style.display = 'none';
      });
    },
  },
};
```

確認画面が遷移した瞬間に、
入力画面で表示されていた説明文を非表示化

DKIM対応 / DKIM独自署名対応

Original Message

Message ID	<20241202101238.IGwBRV5xJI@mail.espar.biz>
Created at:	Mon, Dec 2, 2024 at 10:12 AM (Delivered after 2 seconds)
From:	株式会社フィードテ일러 <info+espar@feedtailor.jp>
To:	
Subject:	espar form トライアル申込み受付のご案内
SPF:	PASS with IP 13.113.4.187 Learn more
DKIM:	'PASS' with domain espar.biz Learn more
DMARC:	'PASS' Learn more

[Download Original](#)

Copy to clipboard

Delivered-To: [REDACTED]
Received: by 2002:a05:6020:cfa1:b0:314:1d7c:cefd with SMTP id ny33csp2431431wdb;
Sun, 1 Dec 2024 17:12:40 -0800 (PST)
X-Google-Smtp-Source: AGHT+IH69ZtyN4DRzKmpq9tTLLDjybAIrf/ZhdfsDqJkHvoXvKQ7NMyEzhiOQQtbtnRRIRCuhk2R
X-Received: by 2002:a05:6a20:3945:b0:1e0:d87a:f67 with SMTP id adf61e73a8af0-1e0e0acf4c4mr33354976637.13.1733101960042;

新たに DKIM に対応。独自署名DKIMにも追加費用無しで対応
DMARC にも対応しており、Gmail等のプロバイダが定める最新のメールガイドラインに準拠

フォームホスティング オプション

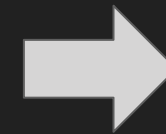


espar form を組込んだLPやサイトのファイル一式を、弊社用意の専用インフラでホスティングする仕組み。
証明書の取得・更新、冗長化に標準で対応。LPやサイト用のサーバを新たに構築・保守する必要がなくなります。

フィルタクラスによるコンバート機能

入力画面

郵便番号	5300001
※ 住所が自動で入力されます。郵便番号が分からない方	
都道府県	大阪府
市区町村	大阪市北区梅田
丁目・番地	<u>1</u> 丁目 <u>2-3</u>
建物名など	<u>テストビルディング</u> <u>4</u> 階



確認画面

郵便番号	5300001
都道府県	大阪府
市区町村	大阪市北区梅田
丁目・番地	<u>1</u> 丁目 <u>2-3</u>
建物名など	<u>テストビルディング</u> <u>4</u> 階

「半角から全角」等の自動コンバート機能。特別なCSSクラスを指定した要素の入力値を自動的に変換。
上図は全角変換して送信する例。「全角入力制限をかけてUXを悪くする」ありがちな顧客要件を回避可能に。

espar form の導入事例

三井物産ケミカル様 サービス紹介サイト

<https://j-btp.com/about/?to=office>

富士ソフト(株)様 moreNOTE製品サイト

<https://www.morenote.jp/simulator/>

APIを介した見積書PDF生成システム連携

espar form の導入事例

シャインウォーター様 契約申し込みサイト

The screenshot shows a web browser window with the URL 'shinewater.jp/form/'. The page features the Shine Water logo at the top. Below the logo, the title 'シャインウォーターのお申し込み' (Shine Water Application) is displayed. A progress bar indicates three steps: STEP1 (お客さま情報の入力 - Input of customer information), STEP2 (ご入力内容の確認 - Confirmation of input content), and STEP3 (送信完了 - Submission completed). STEP1 is currently active. Below the progress bar, a note states: '下記フォームに必要事項を入力後、確認ボタンを押してください。※は必須入力' (After inputting the necessary items in the form below, please press the confirmation button. ※ indicates required input). The form fields include: '※ お名前' (Name) with sub-fields for surname and given name; '※ フリガナ' (Kana) with sub-fields for surname and given name; '年齢' (Age) with radio buttons for 20s, 30s, 40s, 50s, 60s, 70s, 80s, and others; '性別' (Gender) with radio buttons for male, female, and others; '※ メールアドレス' (Email address) with a text field; '※ 住所' (Address) with fields for postal code, prefecture, city/ward/town, street/landmark, and building name; '※ 電話番号(携帯)' (Mobile phone number); '電話番号(自宅)' (Home phone number); '※ カラー' (Color) with options for monthly rental fee (3,300 yen or 3,630 yen) and color (blue, pink, black, white, or other); and 'カード番号' (Card number) with a text field.

<https://shinewater.jp/form/>

APIによる Google SpreadSheet 連携で申込履歴の自動蓄積
メール送信を介したCRMシステム連携

伊藤園様 お客様窓口ページ

The screenshot shows a web browser window with the URL 'www.itoen.co.jp/form/inquiry3/'. The page features the Ito En logo at the top. Below the logo, the title 'ご意見・ご感想等' (Your opinion/feedback, etc.) is displayed. A progress bar indicates three steps: STEP1 (お問い合わせ内容の入力 - Input of inquiry content), STEP2 (お問い合わせ内容の確認 - Confirmation of inquiry content), and STEP3 (送信完了 - Submission completed). STEP1 is currently active. Below the progress bar, a note states: '下記フォームに必要事項を入力後、確認ボタンを押してください。※は必須入力' (After inputting the necessary items in the form below, please press the confirmation button. ※ indicates required input). The form fields include: '件名*' (Subject) with a text field; '※ お問い合わせ内容' (Inquiry content) with a text area; '性別' (Gender) with radio buttons for male and female; '年齢' (Age) with a dropdown menu; 'ご職業' (Occupation) with a dropdown menu; and '注意事項への同意' (Agreement to terms and conditions) with a checkbox.

<https://www.itoen.co.jp/form/inquiry3/>

用途ごとのフォーム量産にご採用
10以上のフォーム稼働中